

事 29-131
平成 29 年 6 月 27 日

会 員 各 位

ファインセラミックス関連団体連絡協議会
運 営 委 員 長 和 田 隆 博

日本ファインセラミックス協会賞「地域賞」
平成 29 年度受賞候補者推薦のお願い

拝啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、(一社)日本ファインセラミックス協会から、平成 29 年度日本ファインセラミックス協会賞「地域賞」の受賞候補者推薦依頼がございました。

つきましては、同候補者の推薦をお願い申し上げますので、推薦用紙に所定事項を御記入の上、8 月 30 日(水)までに協議会事務局あてに御送付たまわれますようお願い申し上げます。

なお、受賞決定は明年 3 月の予定で、表彰式は、明年 11 月のファインセラミックス関連団体連絡協議会第 31 回交流会議の席上で行わせていただく予定でございます。

敬 具

(ファインセラミックス関連団体連絡協議会 事務局)

一般社団法人日本ファインセラミックス協会 兼国伸彦

電 話 : 03-3431-8271、FAX : 03-3431-8284

E-mail : kanekuni@jfca-net.or.jp

(参考資料)

日本ファインセラミックス協会賞「地域賞」の実績

(敬称略)

平成6年度	愛知県陶磁器工業協同組合 加藤 孝三 有田ニューセラミックス研究会
平成7年度	滋賀県工業技術振興協会 畑 信夫 岐陶工連ニューセラミックス開発部会 伊藤 義弘
平成8年度	岡山セラミックス技術振興財団 長野 士郎 ニューセラミックス懇話会 宮本 大樹
平成9年度	香川県工業技術センター 近藤 祥人 長崎県セラミックス研究会 松尾 勝美
平成10年度	滋賀ファインセラミックスフォーラム 内藤 和文 山寿セラミックス株式会社 加藤 寿生
平成11年度	九州ファインセラミックステクノフォーラム 加藤 昭夫 岐陶工連ニューセラミック開発部会 服部 淳羨
平成12年度	京都セラミックスフォーラム 西村 嘉夫 ニューセラミックス懇話会 上野 力
平成13年度	愛知県陶磁器工業協同組合 大澤 健 有田ニューセラミックス研究会 田中 英寿
平成14年度	A P T E S 技術研究所代表 愛 恭輔 ファインセラミックスセンター等開発プロジェクトチーム
平成15年度	ニッカトー株式会社 阿波 利夫
平成16年度	滋賀県東北部工業技術センター 松川 進 岐阜県陶磁器工業協同組合連合会 山田 隆夫
平成17年度	岡山セラミックス技術振興財団試験分析グループ 京都セラミックフォーラム 大江 學
平成18年度	安達新産業株式会社 安達 直祐
平成19年度	株式会社共和碍子 小山 好弘 宮崎鉄工株式会社 宮崎 哲也
平成20年度	株式会社成田製陶所 出原 清二 共立エレックス株式会社 西山 泰雄

平成21年度	滋賀県工業技術総合センター 中村 吉紀 株式会社奥村坩堝製造所 渡辺 博則
平成22年度	株式会社クボタ教育センター 土田 二郎
平成23年度	久留米工業大学名誉教授 蓮山 寛機 京都市産業技術研究所 佐藤 昌利
平成24年度	龍谷大学名誉教授 上條 榮治
平成25年度	ニッカトー株式会社 大西 宏司 西村陶業株式会社 西村 嘉浩
平成26年度	岡山セラミックス技術振興財団 研究グループ
平成27年度	佐賀県窯業技術センター
平成28年度	ニューセラミックス懇話会

(累計： 39件)

関東 1、愛陶工 4、J F C C 1、岐陶工連 3、滋賀 5、京都 5、大阪 8、
岡山 3、四国 1、有田 2、長崎 1、九州テクノ 4、佐賀 1

平成29年度受賞候補者推薦要領

1. 日本ファインセラミックス協会賞について

本協会賞はファインセラミックスの製造、利用、研究、開発、市場開発等の各分野で顕著な貢献のあった方々を表彰することによって、ファインセラミックスの普及促進、産業の振興及び本会事業活動の推進を奨励するために設けられたものです。

表彰内容によって産業振興賞、功績賞、技術振興賞、国際賞、地域賞と、功労賞・特別功労賞があり、原則として毎年、各々2件を目安に表彰することとしております。

平成29年度日本ファインセラミックス協会賞は、産業振興賞、技術振興賞、地域賞、功労賞・特別功労賞を公募いたします。

(1) 産業振興賞

優れた技術開発を基礎としてファインセラミックスの機能を活用し発揮させることにより、ファインセラミックス産業の振興を通じて社会的貢献が顕著であった者を表彰します。

(2) 功績賞

協会事業活動を通じて本会の目的達成のために成果を挙げ、功績が顕著であった者がいる場合に表彰することとしており、特に公募はしておりません。

(3) 技術振興賞

ファインセラミックス分野における製品及び技術の開発に顕著な貢献のあった者を次の2分野を対象に表彰します。

①新製品・新技術・新用途開発分野

ファイセラミックス産業振興の引き金となるような独創的な新製品、新技術の発明、大きな市場を誘発する新用途の開発を行ったもので、既に事業的に大きな実績を上げているものだけでなく、将来のポテンシャルが大きく期待される者を対象とします。

②生産技術分野

ファインセラミックス製造分野において、生産性の向上、品質の安定、コストの低減等で顕著な経済効果を達成した高度な生産技術を確立した者を対象とします。

(4) 国際賞

ファインセラミックス分野における国際的活動に顕著な貢献のあった者を次の2分野を対象に表彰します。ただし、平成17年度以降、予算節減のため、表彰を停止しています。

①国際事業化分野

ファインセラミックス分野における国際的な共同開発、技術提携、共同技術化を

通じて相互の経済発展に顕著な貢献のあった者を対象とします。

②国際交流分野

普及・啓発活動を通じてファインセラミックスに関する国際交流に顕著な功績のあった者を対象とします。

(5) 地域賞

地域のファインセラミックス産業に関し、技術開発、共同研究、技術交流、人材育成等を通じて顕著な貢献のあった者を表彰します。

(6) 功労賞・特別功労賞

協会事業活動を通じて本会の目的達成に対して功労が顕著であった者又は、ファインセラミックス産業の振興に対して社会的活動を通じて功労が顕著であった者を表彰します。中でも功労が特に顕著であった者は特別功労賞とします。

＜功績賞と功労賞の区別＞

功績賞は、その業績に対し直接的に貢献しなされたものを対象とし、功労賞はその業績が間接的な貢献（例：標準化、普及活動、分析支援など）によってなされたものを対象とします。功績賞は業績（結果）を重視する一方、功労賞は労（過程）を重視します。

2. 受賞候補者推薦要領（地域賞を除く、地域賞は3ページ参照）

(1) 推薦資格者

表彰の対象となる候補者を推薦できる方は当協会の会員（会員代表者又は会社代表者）及び役員、顧問、参与とします。

(2) 表彰の種類及び対象者

表彰の種類と対象者は以下のとおりとします。

なお、表彰対象者は生存者とし、推薦にあたっては自薦、他薦を問いません。

「産業振興賞」

原則として次の方々を対象とします。

- ①会員もしくは会員に所属する個人又はグループ
- ②非会員のうち我が国の大学、公的機関に所属する個人又はグループ
- ③上記①と②の共同グループ

なお、この条件に該当する者であれば、国籍を問いません。

「技術振興賞」

【新製品・新技術・新用途開発分野】

できる限り開発・発明の中心となった次の方々を対象とします。

- ①会員に所属する個人又はグループ
- ②非会員のうち我が国の大学、公的機関に所属する個人又はグループ

③ 上記①と②の共同グループ

なお、この条件に該当する者であれば、国籍を問いません。

【生産技術分野】

原則として次の方々を対象とします。

- ① 会員もしくは会員に所属する個人又はグループ
- ② 非会員のうち我が国の大学、公的機関に所属する個人又はグループ
- ③ 上記①と②の共同グループ

なお、この条件に該当する者であれば、国籍を問いません。

「功労賞・特別功労賞」

原則として次の方々を対象とします。

- ① 会員もしくは会員に所属する個人又はグループ
- ② 非会員のうち我が国の大学、公的機関に所属する個人又はグループ
- ③ 上記①と②の共同グループ

なお、この条件に該当する者であれば、国籍を問いません。

(3) 提出書類

推薦は一件ごとに同封の推薦用紙にご記入ください。また、グループを推薦される場合はグループ名、構成員及びグループの代表者名を、会員を推薦される場合は会員代表者名をご記入ください。

「産業振興賞」

- ① 推薦書、② 産業振興賞付属資料、③ 技術資料、④ カタログ

「技術振興賞」

- ① 推薦書、② 技術振興賞付属資料、③ 特許一覧表：提案技術に関し最小限の書誌事項が盛り込まれた一覧表（公開番号、登録番号、発明者、名称、3件以内で重要な順に番号を振って下さい。）、④ 論文一覧表：提案技術に関し最小限の書誌事項が盛り込まれた一覧表（著者、論文名、投稿誌名、口頭発表等のプロシーディング等）、⑤ 特許、論文で重要と思われるものの全文、各々3件以内

「功労賞・特別功労賞」

- ① 推薦書、② 業績を示す補足資料（様式は問いません）

(4) 推薦締切日

推薦書は平成29年8月30日（水）までに下記のあて先までお送りください。

(5) あて先（問い合わせ先）

〒105-0011 東京都港区芝公園1-2-6 ランドマーク芝公園2F

一般社団法人日本ファインセラミックス協会 兼国 伸彦 あて

電話：03-3431-8271、FAX：03-3431-8284

E-mail : kanekuni@jfca-net.or.jp

(6) 審査

第一次選考会 平成29年10月初旬予定(書類審査)

第二次選考会 平成29年11月16日(木)予定(ヒアリング審査、選考委員会)

最終決定 平成30年3月13日(火)(第126回理事会)

(7) その他

- ①昨年度に引き続き推薦される場合は、昨年度推薦から本年度推薦までの進歩や変化の状況等を御記入ください。
- ②当協会賞の受賞を推薦された業績と同じか関連ある業績について、当協会以外の学会、協会等に表彰の申請をされている場合は、その学会、協会等の名称及びその表彰制度を推薦書の末尾に追記してください。

3. 受賞候補者推薦要領(地域賞)

(1) 推薦資格者

表彰の対象となる候補者を推薦できる方は、ファインセラミックス関連団体連絡協議会加盟団体の役職員及び会員とします。なお、当協会は、同協議会の加盟団体です。

(2) 表彰候補者

原則として次の方々を対象とします。

- ①ファインセラミックス関連団体連絡協議会加盟団体会員若しくは会員に所属する個人又はグループ
- ②非会員のうち我が国の大学、公的機関に所属する個人又はグループ
- ③上記①と②の共同グループ

(3) 提出書類

推薦は一件ごとに同封の推薦書、同補足説明書に御記入ください。

また、グループを推薦される場合はグループ名、構成員及びグループの代表者名を、会員企業・団体を推薦される場合は、会員代表者名を御記入ください。

(4) 推薦締切日

推薦書は平成29年8月30日(水)までに下記のあて先までお送りください。

(5) あて先(問い合わせ先)

〒105-0011 東京都港区芝公園1-2-6 ランドマーク芝公園2F

一般社団法人日本ファインセラミックス協会内

ファインセラミックス関連団体連絡協議会 兼国 伸彦 あて

電話 : 03-3431-8271、FAX : 03-3431-8284

E-mail : kanekuni@jfca-net.or.jp

(6) 審査

選考会 平成29年10月26日(木) 予定
(ファインセラミックス関連団体連絡協議会運営委員会)
最終決定 平成29年3月13日(火) (第126回理事会)

(7) その他

推薦書の記入にあたり次の点に御留意ください。

①候補者が法人又はグループの場合

候補者名欄には法人名又はグループ名を御記入ください。候補者所属・職名欄にはその代表者の氏名、所属、職名をご記入ください。別に全メンバーをA4用紙に記載し推薦書に添付してください。

②推薦理由の参考となる業績内容の明細がありましたら、A4用紙に記載し推薦書に添付してください。その他、参考となる資料がありましたら推薦書に添付してください。

以上